



IoT-EX

BizMobile Go! お客様導入事例

アデランス

株式会社アデランス 様

日本全国約1,500台のiOS端末をBizMobile Go!で管理

今回は、コンシューマ向けビジネスだけでなく、医療用や芸能用ウィッグまで幅広く毛髪関連事業を展開されているアデランス様に、BizMobile Go! の導入についてお話を伺いました。

アデランス様は、コンシューマ向けビジネスとして、全国に2種類の店舗展開をされています。その1つは、直営店舗のみで展開している「オーダーメイド」店舗、そしてもう一つは、百貨店等を中心に展開している250以上の「レディメイド」店舗です。その店舗で使われているiPadの数は約1,000台。また営業担当向けのiPadとiPhoneが約500台。それぞれの店舗では、取り扱う製品やサービスが異なるだけでなく、実際のユーザーである社員やスタッフの役割や用途も異なるため、端末にインストールするアプリケーションの種類やセキュリティー設定等も異なります。

「弊社の各店舗では、iPadを使って、お客様の個人情報の入力から、弊社の専用マシンに接続しての頭皮チェックなど、大変繊細な情報を取り扱っています。また、レディメイド店舗では、PCの代わりに商品管理、在庫管理から顧客管理までを行う独自のアプリケーションを入れて利用している為、iPad端末の『把握』と『コントロール』が大変重要です。」(株式会社アデランス 情報システム部 課長 三星 明広様)

アデランス様では、7年ほど前(2009年)のiPhone導入を機に、キャリアが提供するMDMを使って端末管理を行ってきました。当時のMDMの活用は、事業部や店舗ごとの通信コスト



お話を伺った方
情報システム部
課長 三星 明広様

管理などを含む、資産管理が中心でした。

「4年ほど前(2012年)にiPadを導入しました。その当時の担当者が、ITに詳しくだったので、『より機能が充実しているMDMを導入してみてもはどうだろうか?』とMDMサービスの切り替えを検討するようになりました。」(三星様)

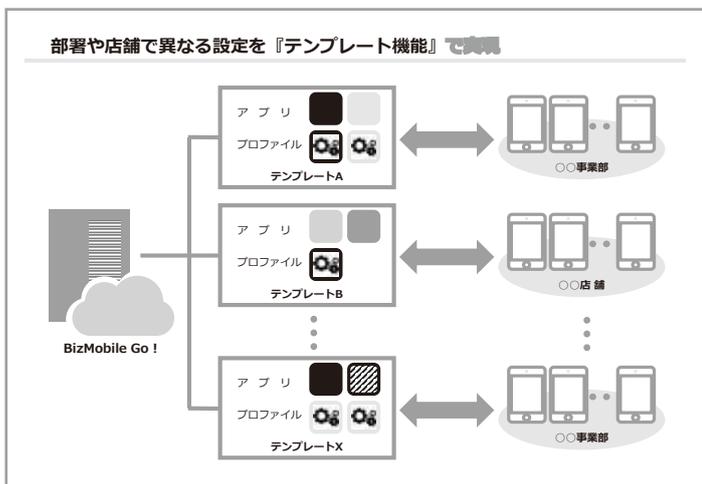
決め手は、細かな対応力と時代の流れに伴う成長性

MDMサービスを検討するにあたって、アデランス様では国内外を問わず、日本で導入可能なほぼ全てのMDMサービスを検討されました。7~8社のサービスを比較検討した結果、今回最終的にBizMobile Go!の採用に踏み切ったのには、いくつかのポイントがありました。

「ツールとしてMDMを考えた時、サービスや機能の完成度だけでなく、時代の流れに併せて進化して行く成長性が求められます。総じて、国内ベンダーの方が日本企業の要望や課題に親身に対応してくれる。その中でもBizMobileさんは市場の変化に常にアンテナを張っているだけでなく、こちらからの要望や質問にも細かいところまで対応してくれました。」(三星様)

検討の段階では、サービスにより大きく異なる管理コンソールやデータ一覧の詳細に至るまでじっくり試されました。比較的使いやすいだけでなく、BizMobile Go!は、Apple社が提供するiOS端末導入支援サービスであるDevice Enrollment Program (DEP)に対応していたのもポイントでした。さらに、MDMの導入や運用にあたり、大変役立ったのが『テンプレート機能』でした。

「それまでは、新しい端末を導入する際に、細かなセキュリティー条件や、たとえば部署や店舗単位で異なるアプリケーションを設定してインストールするという作業をその都度行わなければ



なりません。『テンプレート機能』を使うと、オーダーメイド店舗向けなのか、レディメイド店舗向けなのか、営業向けなのか、テンプレートを選択するだけで、複数種類の端末がキッティング出来るので大変楽でした。」(三星様)

今回のMDMサービスの切り替え時には、新たにハードウェアの入れ替えがあった650台の端末は、基本的なキッティングを本社の一室に集め、ワイヤレスで数百台ごとに3回に分けてキッティング作業が行われました。また、アプリケーションのアップデートなどは、リモートでの更新作業が行われ、最終的に1回あたり約1ヵ月でキッティング作業が完了し、計3ヵ月で全国・全店舗の切り替え作業が完了しました。

まだまだ広がる MDM の活用

「この度のMDMの切り替えは、iPadを業務端末として管理する為に、『把握』と『コントロール』ができる様にすることが目的でした。」と三星様。実際、MDMシステムは導入して終わりではなく、導入した後の運用が重要になります。その点でもBizMobile Go!は期待に応える事が出来たようです。

「運用後の、アプリ追加や設定内容の変更の場合や、人事異動により端末の設定テンプレートを変更しなければならない場合でも、端末をわざわざ本社に送ってもらうことなく、管理側でテンプレートの内容を更新したり、旧部署から新部署へテンプレートをリモートで切り替えたりするだけでいいので、いろいろな意味でスピードアップしています。そういう意味でもユーザーも管理側もスムーズにストレスなく利用しています。」(三星様) また、BizMobile Go!はクラウドベースのサービスで、『テンプレート機能』をはじめとしたコンセプトがしっかりあり、運用のしやすさを重視した設計となっているだけでなく、業務に影響



アデランスの製品はファッション、エンターテインメント、医療用と幅が広い

響ることなく軽くスムーズな操作ができるという点も評価いただきました。さらに、端末の設定変更の際の郵送コストだけではなく、待ち時間、操作時間そのものの短縮により、見えないコストの削減にも確実に繋がっているとのことでした。

今後、BizMobileに期待することはなんですか?との質問に、「まず、気軽に相談に乗ってもらえる良きパートナーとしての関係を構築できた事に満足しています。またMDMの技術だけでなく、MDMを1つのコア機能として、例えばMDMとアプリケーションを一体化した複合的な開発やサービス展開をBizMobileならできると期待しています。あとは、BizMobileのユーザー企業向けに業界動向や端末ベンダーに関する情報を提供するセミナーなどを開催してもらえると嬉しいですね。」とのご意見をいただきました。BizMobileは、これからもBizMobile Go!でアデランス様のビジネスを影ながら支えて参ります。

※BizMobile 株式会社は、2021年11月1日付でIoT-EX 株式会社に社名変更致しました。

【アデランス様のご紹介】

アデランス様では、個人情報の取扱いという点に関して、従来から大変重視されており、特にオーダーメイド店舗は全店直営店のみで経営しているだけでなく、PCの起動には静脈認証を採用。また事務所スペースと店舗スペースを完全に隔離するなど物理的なセキュリティ対策も万全です。個人情報は閉域網上でしかアクセス出来ない他、万が一iPad端末が紛失した場合でもBizMobile Go!のメッセージサービス機能で位置情報取得し、管理者が把握したり、MDMの機能を使ってリモートで端末を使えない状態にしたりする事が可能になっています。

アデランス

株式会社アデランス

(英文名称: Aderans Company Limited)

設立年月日: 1969年(昭和44年)3月1日

資本金: 12,944百万円

本店所在地: 東京都新宿区荒木町13番地4
住友不動産四谷ビル6階・7階

代表者: 代表取締役会長 CEO 根本 信男
代表取締役社長 COO 津村 佳宏

事業内容: 毛髪関連事業およびグループ会社の経営
管理ならびにそれに付帯する事業

連結従業員数: 6,103名(2016年2月末現在)



IoT-EX 株式会社 (英語名: IoT-EX Inc.)

〒101-0043 東京都千代田区神田富山町5-1 神田ビジネスキューブ3F

TEL 03.5207.9800 お問い合わせ <https://www.bizmobile.co.jp/#contact>

